

2018年10月25日(木)

「人生を語る会」～日本史教師が語る歴史の真実～

大妻中学高等学校特任嘱託講師・文京学院大学人間学部非常勤講師・日本女子大学人間社会学部非常勤講師

寺尾隆雄

・発表者の経歴とプロフィール紹介

・教師を何故目指したか？

・社会科の座標軸論

歴史は時間軸，地理は空間軸，公民は原点

高等学校には社会科という教科は存在しない→地歴科と公民科に分断されている

受験による科目セクショナリズムの横行

・地図，地形図，地名，景観，鳥瞰図を用いた日本史の理解の必要性

御茶ノ水の由来と人工河川神田川，有楽町の由来，紀尾井坂，山崎の戦い，江戸城の構造，鎌倉の地形，大坂城の地政学的意味，日本堤建設の意味

・歴史をなぜ学ぶのか？ 歴史を学ぶ意味は？ ～歴史は決して暗記科目ではない～→求められる汎用力

証拠をあげながらものを考えてゆく訓練の場、できるだけ事実を知ろうとする姿勢・構えが大切

用語の暗記ではないその先にあるものの見方や価値判断を行うための道具としての知識の必要性→将来生きる力を養うための訓練，汎用力(応用力)を養う

例①：暗記科目…旧陸軍の暗記主義による昇進

例②：高橋是清の管理通貨制度→汎用力：アベノミクスとの共通性 例③：二度と戦争を起こさない

アクティブラーニングではない学習指導要領に書かれた「主体的，対話的な深い学び」

戦後の「這い廻る社会科」の二の舞いにならないかの不安

・歴史像はどのように記述されるのか？

考古学的資料…遺跡，遺物 文献史料…本(書物)，木簡

・歴史の確実性とは？

歴史像の描かれ方…古代は文字史料(本や木簡)が少なく，近現代は多い，史料の数の違い

古代史は確実性が薄く，近現代史確実性が強い

古代史は、学者は歴史像を作ることに慎重で、推理作家が大胆な仮説を描く

例：松本清張や黒岩重吾

・自然科学と歴史学

自然科学には定説があるが，歴史学には定説がない，歴史は通説…大体良しの世界

・歴史記述の問題点

王朝史等為政者中心の歴史…皇国史観・道徳史観

勝利者の歴史…大化の改新の評価，蘇我氏が悪者に描かれている

明治政府が徳川幕府を見下すために，聖徳太子像を前面に

・文献の有無

庶民史・地方史の欠如

・時代区分 後世の人が考えたものさし

例：弥生時代は遡る…弥生時代の定義の変更の可能性

・歴史の解釈

ヤマト政権…大和朝廷(王権)と表記しない

青森県砂沢遺跡の発見…弥生初期の遺跡が東北にある。

奈良県箸墓古墳の意味…今まで「3世紀後半から4世紀初めに古墳が出現した」という教科書記述が「三

世紀後半にはより大規模な古墳が出現した」に変わった。→放射性炭素C₁₄測定法による実測の影響
聖徳太子はいなかった…高校の教科書は全て「厩戸王」→日本書紀・古事記に記述有り

厩戸王(聖徳太子)の頃、「日本」という国号は無かった→当時は「倭」と呼んでいた。

「天皇」号は天武天皇期から→それ以前は「大王」

蘇我氏の解釈…皇国史観による解釈が強い、蘇我入鹿は中臣鎌足・中大兄皇子らと南淵請安の塾に通って
いた。→蘇我入鹿が大化改新の律令制度のルールを敷いていた可能性大

大化改新はなかった…646年大化改新の詔にある「郡司」の用語の疑問点→694年成立の藤原京木簡からは
「郡」でなく「評」の文字の発見、国・郡・里→「郡司」は701年大宝律令から

源頼朝は何故鎌倉に拠点を置いたのか?…地政学的視点

鹿苑寺金閣の構造は?…1階は寝殿造, 3階は禅宗様

足利義満は太政大臣でありながら征夷大將軍

慈照寺銀閣の隣にある東求堂同人齋の書院造…明障子の意味

土農工商の用語が教科書から消えた

鎖国…1801年の志筑忠雄の『日本誌』に初めて用語が登場,

今は高校教科書は寛永12年令, 寛永16年令などの表記

四つの窓論=長崎でオランダ・中国と, 対馬で朝鮮と, 琉球で中国と, 松前でアイヌと交易

1657年明暦の大火の原因=振袖火事ではなく, 老中阿部忠秋邸からの出火を本妙寺が被るとい説が有力

四十七士の討ち入りの最近の解釈=吉良上野介義央を傷つけた浅野長矩の直情径行

田沼意次の解釈…賄賂政治家ではない, 重商主義政策

南鐔二朱判(銀)による東日本の金遣い経済圏と西日本の銀遣い経済圏の統一の先進性,
蝦夷地の開発, 三国丸によるロシアとの貿易の企図

ジーメンス事件の解釈→ジーメンス・ピッカーズ(社)事件

三井のドル買い(金本位制から管理通貨制度への移行)

田中義一の陸軍機密費による政友会総裁ポストの買収

石原莞爾と満州事変・建国大学, 宮澤賢治と銀河鉄道の夜と田中智学(日蓮宗還俗の僧侶)の「八紘一宇」
の関係

・地政学…戦後地理で軍国主義につながると考えられて否定されていた地政学の復活

日本におけるかつての山県有朋の利益線論、ロシアの南下と日英同盟

大坂上町台地の大阪城築城と出丸真田丸の意味

・最近の動き

中華人民共和国の近代化と軍事化

北極海に中国の潜水艦, ロシアの基地建設, 日本のヨーロッパへの新輸送ルート

中国のモルジブへの経済援助, エジプトへの繊維工場の進出, アフリカサミット, 中国の宇宙開発

南シナ海の岩礁を使って人工島の造営

ロシアのウクライナへの干渉

イスラーム国の登場の原因

…イラクとシリア→第一次大戦後のサイクス=ピコ条約によるオスマン帝国のフランスとイギリスの分割